

会議録

作成日 令和6年9月30日

グループホームうみかわ 運営推進会議			
日 時	令和6年9月30日（月）	時 間	午後2時00分～午後3時00分
場 所	グループホームうみかわ		
出席者	利用者・家族	0名（利用者） 0名（家族）	
	地域代表者	1名	
	市 職 員	2名	
	包 括 職 員	1名	
担 当	法人役員1名、施設職員1名		

会議要旨

議 題 (テーマ)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 入居者様の状況について 2. 前回の運営会議からの動きについて 3. 意見交換 4. 施設見学
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 入居者様の状況について <ul style="list-style-type: none"> 平均介護度 2.6 介護度1（5名） 介護度2（5名） 介護度3（3名） 介護度4（2名） 介護度5（3名） 平均年齢 88.4歳 入居者待機数 54件 R6年9月26日時点 2. 前回の運営会議からの動きについて <p>【行事等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月1日、16日 職員健康診断 ・ 8月14日 西海地区盆踊り見学 ・ 8月20日 地域密着ネットワーク会議 ・ 8月26日 あったカフェ 羽生地区 ・ 8月27日 職員救急法研修 ・ 9月4日 マイナンバーカード出張申請 入居者12名申請 ・ 9月10日 敬老会 ・ 9月22日 夜間火災想定避難訓練 <p>※うみかわ便り・・・8月号、9月号家族配布</p> <p>【感染症関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> 9月17日 介護士1名 同居家族より新型コロナウイルス感染。 9月23日まで自宅療養。 9月22日 介護士1名 新型コロナウイルス感染症濃厚接触者となる。 9月26日まで自宅待機。

【入居者の様子】

(1)退所者・1名 9月26日 みやまの里 本館入所にて契約解除

(2)新入居者・1名 9月30日 こもれば棟入所

(3)事故報告 なし

(4)7～9月のインシデント (15件)

7月1日 精神科受診遅れ、前日の夕分の薬足りなくなる

7月6日 9:05 一人で玄関まで出る

7月19日 自らベッドから降りて居室出入口まで歩いて出る

7月20日 近所の神社に行った際、下り坂で早歩きになり転倒

7月28日 昼食中、食事をのどにつめる

8月15日 西海の盆踊り見学中に膝をひねったと本人が言う

8月30日 居室より自らベッドから降りて転倒

9月2日 リビングにて自ら動き転倒

9月3日 昨夜の薬飲み忘れ

9月5日 リビングにて自ら動き転倒

9月5日 自ら車いすに乗り居室より出る

9月8日 朝、居室にて転倒

9月22日 夜、居室にて転倒

9月27日 翌朝、昨日の眠前薬が薬ケースに残っており、飲み忘れ

9月29日 14:30 居室出入口にて転倒

※9月は特に多くのインシデントが発生している。季節の変わり目もあり、興奮や突発的な動きなどが多く見られた。幸い大きなけがはなかったが、今後もその方の生活スタイルを大切にしながら安全対策に努めていく。

(5)活動報告

誕生日ごとに誕生会を計画・開催。市内ドライブ・買い物随時実施。

【あったカフェ（認知症カフェ）】

- ・8月26日(月)、羽生地区の羽生会館にて実施。
- ・参加者は、認知症について不安を持っている様子あり。
- ・認知症のことや認知症になっても自分らしく生活できる生活の仕方などの話により、少しは不安の解消につながったと推察。体操や運動会形式のゲームは、参加者全員で楽しむことができた。
- ・10月に予定していた京ヶ峰地区のあったカフェは、包括よしだと地区との連絡調整ができておらず12月に実施。

【夜間火災想定避難訓練について】

- ・新型コロナウイルス流行により、数年ぶりに、北山地区・水保地区の協力員から参加してもらい実施予定だったが、当日は大雨警報が発令されたため、協力員の参加は中止とし、入居者、消防、職員による避難訓練を行った。協力員の参加による避難訓練は、11月10日に延期。

- ・消防本部職員による指導も数年ぶりとなり、避難に対し多くのアドバイスがあった。火や煙の流れを考えた上で避難方法を検討すること、協力員が車で来ると消防車が通れなく恐れがあること、応援者や協力者が煙や火にまかれることがあるので何人応援が来たのか把握すること、2人で行動することなど。
- ・当日、たまたま雨天であったため、雨具の準備や持ち出し品の移動方法などの検討が必要なこと等たくさん気づきがあった。
- ・夜間は足元も暗く、入居者は高齢で認知症を患っており、しっかり歩ける方がほとんどいないため、入居者一人に対して一人の介助者が必要になる。
- ・夜間は、夜勤者が2人しかいないため、より多くの応援が必要となる。
- ・職員全員が、避難方法や避難経路など確認し、周知する。

・意見交換

職員 あったカフェについて、来年度は、今まで実施した地区以外の3か所くらいで実施したい。

出席者 各集落にて、毎月の予定表を作成しているので、空いている日に、あったカフェの予定を入れればよい。

職員 来年度の夜間想定避難訓練は、早めに日程を決めて、水保・北山の区長に伝え、都合のつく協力員に参加してもらいたい。区長も忙しく、日を決めることがなかなか難しい様子があるため、メモリアルホームみずほも一緒に協議し、例えば7月の第〇週の日曜日、など日を決めて早めに伝え、予定を入れてもらうようにしたい。その旨、11月10日に区長や協力員が集まるので伝えたい。

出席者 10月30日に地域防災懇談会がある。

法人職員 当法人より数名参加予定。西海地区からも何人か参加と聞いている。また、グループホームうみかわの新型コロナウイルスの感染は、職員1名と濃厚接触者1名だったが、みやまの里長者ヶ原棟では、入居者2名、職員2名の感染者が発生したものの、それ以上感染が広がらず安堵している。

出席者 新型コロナウイルスは、何回か感染する方もいれば、まったく感染していない方もいる。今後も感染の恐れは続くと思われる。

法人職員 職員不足が大きな問題となっている。退職していく職員がいる中、募集しても申し込みがない状況。市内の他の施設も同様と聞いている。

参加者 介護事業所の閉鎖も見られ、介護職員だけではなく、どこも働き手がない。また、介護の現状を知らない70代くらいの人は、介護サービスが充実していた頃の思いがあり、施設は入ろうと思えばすぐに入れると思っていて、のんきだなと感ずる。

参加者 デイサービスやヘルパーでも、新規がなかなか入らなくなっている。

参加者 以前、自分が入院した際、外国の方がたくさん働いていた。市内でも

たくさんの外国人が働いている。

法人職員 外国人を雇用するには、住まいや労働環境の整備なども考慮しなければならず、コーディネーターが必要と考えられ、職員が対応することは厳しい。人材不足については、市内の他の法人との協力も視野に入れ、対応を進めたい。また、11月中旬に市議会の関係委員会と公設民営法人との協議予定があり、人材確保が困難な状況をはじめ、介護の現状と課題について理解を求めるともに対策等について検討されるものと捉えている。

次回日程 11月25(月)14:00

開催場所 西海地区公民館